

科目区分	専門分野 I	授業科目	基礎看護方法論VI
講師名	春口 優紀	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1 単位 (30 時間)	開講年次	1 年次 後期
講義の概要 *講師からの メッセージ	看護を具体的に実践するための看護過程を学び、事例を通して実際に展開をします。看護過程の考え方を学び、記録の仕方も学びます。		
<p>目的： 看護実践のための科学的プロセス、看護過程の展開方法と理論を学習し、事例を通して看護実践の基礎的能力を養う。</p> <p>目標： 1)看護過程を構成する要素とそのプロセス、看護過程を用いることの意義を理解する。</p> <p>2) 問題解決過程やクリティカルシンキング、倫理的配慮と価値判断、リフレクションという看護過程の基盤となる考え方について理解する。</p> <p>3) アセスメント、看護問題の明確化、看護計画、実施、評価という看護過程の各段階について、その基本的な考え方を理解する。</p> <p>4) ペーパーペーシェントを用いて情報の整理、援助の必要性を理解する。</p> <p>5) ペーパーペーシェントを用いて看護計画の立案ができる。</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	1. 看護過程とは 2. 看護過程の基盤となる考え方	
2	2	3. 看護過程の各段階 1) 情報収集と情報整理	
3	2	3. 看護過程の各段階 2) 情報の解釈と統合分析	
4	2	3. 看護過程の各段階 3) 看護問題の明確化 4) 看護計画立案	
5	2	4. アセスメントツール	
6	2	5. 事例紹介 事例展開 (グループワーク)	
7	2	事例展開 (グループワーク)	
8	2	事例展開 (グループワーク)	
9	2	事例展開 (グループワーク)	
10	2	事例展開 (グループワーク)	
11	2	事例展開 (グループワーク)	
12	2	事例展開 (グループワーク)	

13	2	事例展開（グループワーク）
14	2	事例展開（グループワーク）
15	2	単位認定試験 筆記試験
講義方法	（講義 13 時間, 演習 17 時間）	
評価方法	単位認定試験 筆記試験 100 点	
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅰ，基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学③ 第 17 版第 2 刷	
備考		